



池袋図書館 月刊情報誌

ふくろう通信

2018年10月号

10月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|------|----|----|-----|----|----|------|
| | 1 | 2 | 3 ☺ | 4 | 5 | 6 ☀ |
| 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 | 13 🎵 |
| 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 ☀ |
| 21 🎵 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 🎵 |
| 28 | 29 | 30 | 31 | | | |

11月

| 日 | 月 | 火 | 水 | 木 | 金 | 土 |
|-----|------|----|------|----|----|-------|
| | | | | 1 | 2 | 3 ☀ 🎵 |
| 4 🎵 | 5 | 6 | 7 ☺ | 8 | 9 | 10 🎵 |
| 11 | 12 | 13 | 14 🎵 | 15 | 16 | 17 ☀ |
| 18 | 19 🎵 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 🎵 |
| 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 | |

- ☀マークのついている日はたんぽぽおはなしかいです。(午後2:30から2階ワークルームにて)
- ☺マークのついている日はあかちゃんおはなしかいです。(午前11:00から2階ワークルームにて)
- 🎵マークのついている日は工作会・スペシャルイベントがあります。(詳細は、次のページへ)

豊島区立池袋図書館

〒171-0014 豊島区池袋3-29-10

☎03-3985-7981

●開館時間●

平日 午前9:00～午後8:00

土・日・祝日 午前9:00～午後6:00

●休館日●(第1月曜日・第4金曜日・年末年始・特別館内整理日)

【10月】1日(月) 26日(金)

【11月】5日(月) 23日(金)



今月のめだま



今月の池袋図書館でのおすすめの催し物のご案内です！
お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

ひとハコ図書館 【一般】

みなさんが考える「夢の図書館」を
形にしてみませんか？

作品テーマ募集

受付期間：10月2日(火)10:00～
10月20日(土)17:00 まで

池袋図書館カウンターにて受付



展示場所：池袋第三区民集会室

終活講座 【一般】

すてきな老後の過ごし方
10月21日(日)14:30～16:00

「相続とは何か？」(基礎編復習)

「遺言書の書き方」



申込制：定員 20 名 池袋第三区民集会室

【児童】

たんぼぼこうさく会

10月13日(土)14:30～15:30

みんなでかぼちゃのランタンを
つくりましょう！



申込不要 2階ワークルーム

【児童】

文字・活字文化の日SP

10月27日(土)14:30～15:30

世界の文字・活字について
スペシャルおはなし会をします！



申込不要 2階ワークルーム



ふくろう博士の今月の調べてみよう!



今月のテーマ【あなたの手元に本が届くまで】

10月27日は、「文字・活字文化の日」。文字・活字文化への関心・理解を深める日です。

普段、何気なく手に取っている本は、どのようにして生まれ、私たちの手元まで届いているのか？

今回は、「あなたの手元に本が届くまで」をテーマに、文字・活字文化に目を向けた本を紹介します。

1. 本を作る — 印刷・製本 —

(一般)『印刷業界大研究』印刷業界研究会/編 産学社【749 イ】

『製本探索』大貫伸樹/著 印刷学会出版部【022 オ】

『本づくりの本』村上光太郎/著 武田出版【023 ム】

(児童)『印刷のはなし』松岡淳一/著 さ・え・ら書房【749】

『ゲーテンベルグのふしぎな機械』ジェイムズ・ランフォード/作 千葉茂樹/訳 あすなろ書房【31 020】

2. 本を届ける — 出版 —

(一般)『出版街放浪記』塩澤実信/著 展望社【021 シ】

『拝啓、本が売れません』額賀滯/著 ベストセラーズ【023 ヌ】

『平台がおまちかね』大崎梢/著 東京創元社【オオ】

(児童)『青い鳥文庫ができるまで』岩貞るみこ/作 講談社【JB イ】

『日本の産業シリーズ・きみの手にとどくまで 8』岩崎書店【X 023】

3. 本を知る — 起源・歴史 —

(一般)『137億年の物語』クリストファー・ロイド/著 野中香方子/訳 文藝春秋【209 ロ】

『本の情報事典』紀田順一郎/監修 出版ニュース社【020 ホ】

『本の歴史文化図鑑』マーティン・ライアンズ/著 蔵持不三也/監訳 三芳康義/訳 柘風舎【R 020 ヲ】

(児童)『古代文明の大研究』関真興/監修 PHP研究所【209】

『本のれきし 5000年』辻村益朗/作 福音館書店【020】

*お探しの場合は、図書館スタッフまでお申し付けください。

【ニッポンの祭り】

秋はお祭りのシーズンです。秋のお祭りには、浴衣を着て出かける夏祭りとはひと味違う楽しみがあります。でも良く考えてみると、どうして秋にお祭りをするのでしょうか？ みなさんはご存知ですか？ また、春夏秋冬で、お祭りはそれぞれどのような違いがあるのでしょうか？ 意外と知っているようで知らない、お祭りの原点。日本のお祭りの特色を知っていると、お祭りがもっともっと楽しめますよ。

秋の夜は長〜いので、日本の慣わしをじっくりと考えてみませんか…。西武秩父駅に併設されて話題の温泉、『祭りの湯』にでも浸かりながら！

おまつり万歳！ 一日本全国、四季のまつりとご当地ごはんー たかぎなおこ/著 文藝春秋

【386 夕】

日本の祭り（知れば知るほど） 菅田正昭/著 実業之日本社 【386 ス】

祭りの事典 佐藤和彦/編 保田博通/編 東京堂出版 【386 マ】

祭りの日本史 一河合敦の歴史講座一 河合敦/著 洋泉社 【386 カ】

47都道府県・伝統行事百科 神崎宣武/著 丸善出版 【386 カ】

古代の神社と祭り 三宅和朗/著 吉川弘文館 【176 ミ】

きょうか しょ ほん よ

教科書本を読もう！

『ふるやのもり』 せ た て い じ 瀬田貞二 / さいわ 再話 た じ ま せ い さ う え 田島征三 / え 絵

— ねんせい 4年生 こくご 国語 けいさい 掲載 —

村はずれにあるおじいさんとおばあさんの家。ここで育てられているりっぱな子馬をねらって、雨のふる夜、馬どろぼうとおおかみがしのびこんできました。そうとは知らず、おじいさんとおばあさんは一番こわい「ふるやのもり」の話はなしをします。そして本当ほんとうにやってきた「ふるやのもり」に、馬どろぼうとおおかみはあわてふためきますが…。民話もとにしたとにかく面白いお話。スピーディーな展開と、「えっ、そうなの？」というオチが魅力です。いくつもの版がありますが、今回は田島征三作画の絵本をお薦めします。

指定管理者：(株) 図書館流通センター